

吹き流し班

目的

正確な風向・風速をはかる

目標

正しい風向・風速をはかれるようにする

風向・風速が一目でわかるようにする

観測時に壊れないようにする

材料

- 割り箸
- 段ボール
- ストロー
- ガムテープ
- 画鋏
- スズランテープ
- 針金

風向・風速に関して

- ・風速

風速がどの程度はかれるかを実験した

- ・実験場所

一般教育棟3階 地球科学学生実験室

- ・方法

風速計を使い風速1 m/sごとに風向風速計を扇風機にあてどのくらい傾くのかを調べた

結果

傾いた角度と風速は下記の通りである

角度	風速
----	----

30°	1m/s
-----	------

60°	2m/s
-----	------

90°	3m/s
-----	------

※観測時は無風時は0、風速1m/s、2m/s、3m/s、に合わせ1、2、3と記入し、それ以上の時は4と記録します。

風向の測定方法

- 風向を数字で記録します。
- 北風を「1」と考えたいので、南を「1」として時計回りで8方位に分割。この際、無風時はなびかないので、「0」とします。
- 具体的な観測方法
 - ①スマートフォンのコンパスで「5」を北に合わせる。コンパスがついて無い場合は方位磁石を用意し、方位磁石を用いる。
 - ②風がなびいた方向の数字を記録。
(例)北風の際は、南になびく。そのときは、「1」と記録します。

扱う上での注意

- 風向風速計の周りに物を置かない。
- 風向風速計が吹き飛ばないようにする。
- 風向風速計を運ぶときは、気をつける。